

# 理工学における同位元素研究発表会

## —論文募集—

関係諸学・協会の共同主催で、標記の研究発表会を開催いたします。この研究発表会の目的は、異なった専門分野の研究者が一堂に会し、**同位元素および放射線の利用の技術を中心とした研究**、および**その技術の基礎となる研究**の発表と討論を行ない、各専門分野間の知識と技術の交流を図ろうとするものであります。会員各位におかれては奮ってご応募、ご参加下さることを希望いたします。

会 期 昭和46年4月15日(木)～17日(土)  
会 場 国立教育会館

### 発表論文

(1) 内容 それぞれの研究分野において、その専門的成果をうるにいたった同位元素および放射線の利用の技術に重点をおいた論文と、同位元素、放射線の利用の基礎となる研究論文とします。なお、えられた専門的成果の報告も差しつかえありません。

研究の内容には、少なくとも一部に未発表の部分が含まれていることを必要とします。

(2) 発表申込み区分 プログラム編成の便宜上、つぎのように申込区分を設けます。

- ① 放射線照射のための線源および装置に関するもの
- ② 放射線化学その他照射効果に関するもの
- ③ ラジオグラフィに関するもの(装置に関するものを含む)
- ④ オートラジオグラフィに関するもの
- ⑤ 放射線利用計測機器の利用と開発に関するもの
- ⑥ 放射線利用器に関するもの(エネルギーの利用、発光塗料なども含む)
- ⑦ トレーサーの利用に関するもの(安定同位元素も含む)
- ⑧ 分析に関するもの(安定同位元素も含む)
- ⑨ 製造、分離、精製に関するもの(安定同位元素も含む)

- ⑩ 化合物の合成、標識化に関するもの(安定同位元素も含む)
- ⑪ 放射線測定法および測定器に関するもの
- ⑫ 安全取扱に関するもの(遮蔽、施設、設備、器具、健康管理なども含む)
- ⑬ 廃棄物処理、汚染除去に関するもの
- ⑭ 地球科学、宇宙科学およびラジオエコロジーに関するもの(安定同位元素も含む)
- ⑮ その他

(3) 発表時間 1件の発表15分以内の予定

発表者の資格 発表申込者が所属する主催学・協会の年会(大会)等の規定または慣例に従う。

発表申込み 所定の申込書(1件1通)によりお申し込み下さい。所定の申込書は、下記あて請求して下さい。

〒113 東京都文京区駒込二丁目28番45号(理研内)

日本放射性同位元素協会内

理工学における同位元素研究発表会運営委員会

電話 東京(03)946局7111番(代表)

発表申込み締切:昭和46年1月30日(土)必着

講演要旨 講演要旨集を発行します。発表申込みがあり次第、所定の原稿用紙(1,200字程度)をお送りします。

講演要旨原稿締切:昭和46年2月27日(土)必着

共同主催者 気象学会ほか、48団体